

国語問題

第一問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係上、ホームページでは公開しておりません。

著作権の関係上、ホームページでは公開しておりません。

著作権の関係上、ホームページでは公開しておりません。

出典

(直江清隆「技術観のゆらぎと技術をめぐる倫理」による)

問1 二重傍線部①～⑤のカタカナにあたる漢字と同じ漢字を含むものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

① 〓

1

② 〓

2

③ 〓

3

④ 〓

4

⑤ 〓

5

① カンシ

- a カントクの指示に従う。
- b 民主主義のコンカンをなす。
- c カンゼンと敵に立ち向かう。
- d アンカンとして暮らす。
- e イカンの意を表明する。

② カドウ

- a ヒマをもてあます。
- b 長女がトツぐ。
- c 生活費をカセぐ。
- d キツネが人間にバける。
- e アヤマちを償う。

③ オびた

- a 家賃の支払いをタイノウする。
- b ニンタイ力をやしなう。
- c タイゼンとしてかまえる。
- d 独立の気運がタイドウする。
- e 傷口にホウタイを巻く。

④ シサ

- a 収入のカクサを是正する。
- b 犯罪をキョウサする。
- c 遅刻は日常サハン事だ。
- d 滑走路をヘイサする。
- e オレオレサギを撲滅する。

⑤ オオ

- a 公金をチャクフクする。
- b からかわれてリップクする。
- c 資料をフクシヤする。
- d ゼンブクの信頼をおく。
- e 貨物船がテンブクする。

問2 空欄 A E を補う言葉として最も適当なものを、次の a e のうちから一つずつ選べ（同じものを二度以上選んではない）。

- a 機能
- b 最終
- c 歴史
- d 遡及
- e 抽象

A 6 B 7 C 8 D 9 E 10

問3 傍線部1「人工物と身体とが一体化し……何かを捉えるようになる」とあるが、これは、キーボードを例にあげた場合、どのようなことを言ったものか。その説明として最も適当なものを、次の a e のうちから一つ選べ。

11

- a キーボードの配列はタイプライターの配列であるために、人間工学的に最適ではないように、技術の進歩は必ずしも人間の福祉に役立つわけではないこと。
- b キーボードに慣れるとブラインド・タッチができるようになるように、人間は技術を使いこなすことによって、世界を素早く改変できるようになること。
- c タイプライターの配列がキーボードの配列に受け継がれていくように、人間の身体技法という技術と、人工物との間には相乗的な効果を期待できるということ。
- d キーボードが新たな身体技法を作り出し、今度はその身体技法がキーボードを固定化するというように、技術は人間の身体と密接に結びついているということ。
- e キーボードに慣れると、話し言葉に近い感覚で文章を創り出すことができるようになるように、技術は目的合理的行為を成し遂げるための手段であるということ。

問4 傍線部2「一九世紀後半のイギリスにおける自転車の例」とあるが、筆者はこれをどのようなことの例としてあげているか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

12

- a 身体技法も一つの文化的様式であり、それ自身がハビトゥスを形成するのみならず、文化を内在させたものであるゆえに、その文化を説明する一つの手段になりうるということ。
- b 技術が文化的、社会的なレベルで意味を内在させ、文化及び社会を変化させる媒体である一方で、文化及び社会も技術を解釈し、そのあり方を決定する一要素となるということ。
- c 前輪と後輪の大きさが異なる自転車よりも、両者ほぼ同じ大きさの自転車がその機能や効率性ゆえに勝利したように、身体技法は技術のあり方を左右するものであるということ。
- d 技術が文化的及び社会的なレベルで意味を内在させ、同時に文化及び社会そのものを変化させる媒体であるかどうかという点については、複数の異なる解釈が存在するということ。
- e 前輪と後輪の大きさがほぼ同じ自転車の発明が、ヴィクトリア朝の時代に女性の社会進出につながったように、身体技法は世界の文化的なあり方に対して構成的であるということ。

問5 傍線部3「通念」の意味として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

13

- a 真理のように思い込まれている誤った考え。
- b ある時代や地域に限って認められる考え。
- c 世間一般に共通して認められている考え。
- d 専門家のあいだでのみ通用している考え。
- e その是非がまだ確定していない曖昧な考え。

問6 傍線部4「技術が自律的で、独立変数として社会を規定する」とあるが、「技術が自律的で、独立変数」であるとはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

14

- a 技術は、大学の研究室や企業の商品開発部のような秘密の真空空間で生み出されるということ。
- b 技術は文化的・社会的ネットワークのなかで営まれ、その媒体となるものであるということ。
- c 技術は、敵対するいかなる文化や社会に対しても、その一方に偏向することは無いということ。
- d 技術は文化や社会とは関わりなく、身体と世界とを媒介するものとして存在するということ。
- e 技術は文化や社会とは関係なく、それ自身の合理性や効率性のみ従って発展するということ。

問7 傍線部5「技術の発展が単線の発展として描き出される」とあるが、これを、自転車为例に述べたものとして最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

15

- a 自転車は、その発明以来、文化や社会の影響を受けながら、現在の自転車へと形を変えた。
- b 自転車は、文化的及び社会的な要因との間で試行錯誤を繰り返しながら、現在の形になった。
- c 自転車は、その機能性や効率性を追求する形で進化し、現在の自転車のような形になった。
- d 自転車は、その発明以来、文化や社会の影響を受けることなく、現在の形へと到達した。
- e 自転車は、その発展の複雑多岐な中間過程が見えないまま、現在の自転車へと進化した。

問8 傍線部6「人工物を設計し、イノベーションを図る行為はある種の立法行為や政治的な土台作りなのだ」とあるが、その理由の説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

16

- a 技術には人工物の設計の段階においてさえも、現実のさまざまな政治的思惑がからんでおり、科学と比べてはるかに多様な場面で価値や人間関係と関わりを持つから。
- b バリアフリー設計には障害者や高齢者の社会参加という価値が内蔵されているように、人工物を設計する際はさまざまな人々の意見が反映されることになるから。
- c ニーズに応える形で女性が乗りやすい自転車が作られ、それが社会に普及したように、技術は人間の活動に極めて多様な形で秩序を与える可能性を持っているから。
- d 原発を設置するかどうか、どこに設置するかが問題となるように、人工物の設計や製作には、企業や政治家などさまざまな団体・人々の利害が関わってくるから。
- e 人工物はすでにその設計の段階においても、政治的な価値を内蔵させており、実際においても人間の活動に極めて多様な形で公的秩序を与える可能性を持っているから。

問9 本文の内容と合致するものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

17

- a 技術は目的達成のための単なる手段などではなく、文化的、社会的、政治的な価値を内蔵させている点で、きわめて複雑な形で世界と関わっている。
- b 技術の中立性ということが言われるけれども、たとえば日常的な人工物であっても、そのミクロな次元では深刻な政治問題を内蔵させているものがある。
- c キーボードや旋盤の例を見ても明らかのように、人工物はこれまでの文化を内在させているために、その操作には人工物それぞれの身体技法が必要である。
- d 最近の人工物は「価値感受的な設計」がなされているため、使用者にとって入力と出力以外はその内部構造が分からないブラックボックスになっている。
- e 目的達成の手段である技術が関わるのは、科学と比べてはるかに多様な場面であり、価値や人と人との関係がきわめて複雑な形で技術と関わっている。

第二問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係上、ホームページでは公開しておりません。

著作権の関係上、ホームページでは公開しておりません。

出典 (内田樹「撤退のための二つのシナリオ」による)

問1 二重傍線部①～⑤の漢字の読みが間違っているものを、次のa～eのうちから一つ選べ。 18

- a ①「冷遇」(れいぐう) b ②「憤」(いきどお)
d ④「為政」(いせい) e ⑤「掲」(かか) c ③「隠蔽」(いんとく)

問2 空欄イ～ニを補う言葉として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つずつ選べ(同じものを二度以上選んではいけない)。

- イ 19 ロ 20 ハ 21 ニ 22
a あるいは b だから c しかし d それに e もちろん

問3 傍線部X「原則」、Y「目端」の本文中の意味として最も適当なものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

X Ⅱ

23

Y Ⅱ

24

X「原則」

- a 例外なく適用されるべき絶対的な規則
- b 実際に適用されることのない形式的な規則
- c 多くの場合に適用される基本的な規則
- d 他の規則の拠り所となるような根本的な規則
- e 罰則はないものの、誰もが従うべき規則

Y「目端」

- a 損得勘定に長けた才知
- b 物事を広く見渡す視野
- c 考えを実行に移す行動力
- d その場を見はからう機転
- e 物事の真理を見抜く洞察力

問4 傍線部1「逆説的」とはどのようなことを言ったものか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

25

- a 地方都市が「スマート」で「デジタル」になるということ。
- b 過疎地が都市化することはないということ。
- c 少子化が過疎化の根本的な原因であるということ。
- d 過疎化が都市一極化を生み出しているということ。
- e 都市とは言っても、実際は過疎地であるということ。

問5 傍線部2「ゲーム」とはここではどのようなことを言うか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

26

- a 過疎化の連鎖
- b 地方都市の成長
- c 少子化の流れ
- d 地方都市の名づけ
- e 行政コストの削減

問6 傍線部i～v「それ」がそれぞれ指示する内容としてふさわしくないものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

27

- a i 環境汚染や生態系破壊
- b ii 「為政者が無能で怠惰だから」という説明
- c iii 人口が全国に均等に散らばり、各地で人々が生業を営めること
- d iv 資本主義の前提条件
- e v 過密を創り出すために過疎を創り出すこと

問7 傍線部3「事情」とはイギリスの農村のどのようなことを言うか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

28

- a 生業の手段を奪われ、狭隘な土地に集住させられた人々が、労働市場から放り出されたこと。
- b 労働者を過密な状態にするために、意図的に過疎地を創り出して人々を都市に移住させたこと。
- c 人口過密地と人口過疎地の二極化が、資本主義の誕生と資本の原初的蓄積を促したこと。
- d 人口減が原因で、資本家は生業の手段を奪われた労働者を「囲い込み」、都市部に集住させたこと。
- e 生業の手段を奪われた多くの農民が、よりよい生活を求めて都市に移り労働者になったこと。

問 8 傍線部 4 「私はもうできないと思う」とあるが、本文の内容に基づけば、筆者はその理由についてどのように考えていると思われるか。その説明として最も適当なものを、次の a ～ e のうちから一つ選べ。

29

- a 人口過密地と人口過疎地の二極化によって「囲い込み」が進むから。
- b 生業の手段を奪われた労働者たちが人口過疎地へ戻ろうとするから。
- c 人口減のために、労働者を都市部に集住させることが困難になるから。
- d 人為的に過疎地を創り出そうにも、もはや過疎地が存在しないから。
- e 過疎地に行政コストはかけられないため、都市一極化が加速するから。

問 9 本文から次の文が抜け落ちている。本文中の (1) ～ (5) のどこに戻すのがふさわしいか。最も適当なものを、後の a ～ e のうちから一つ選べ。

30

現に、J R の赤字線は次々と廃線されている。

- a (1)
- b (2)
- c (3)
- d (4)
- e (5)

問 10 本文を読んだ五人の生徒の意見のうち、筆者の考えと合致しないものを、次の a ～ e のうちから一つ選べ。

31

- a 私は高校を出たら、東京へ出て働こうと思うけれど、これも都市の過密化に貢献することになるのよね。
- b 逆に言えば、地方の過疎化が進行するわけで、これが「囲い込み」と同じ作用をすることになるんだ。
- c でも地方が過疎化しても悪いことばかりではないから、ぼくは地元に残って生涯頑張るつもりだけだ。
- d 人がいなくなった地方はビジネスチャンスかも知れないけど、大きく見れば都市一極化の流れは止まらないね。
- e そうだね。資本主義社会で暮らしている以上、労働者は必然的に都市で働かざるをえないわけだ。